

パンデミックの 1000日

～何を学んだか、 学ばなかったか～

2022.8/27[±] 14:30～16:30

ぎふ清流文化プラザ 2階・長良川ホール
(岐阜市学園町3-42)

参加無料
300人

事前申込みが必要です
裏面をご覧ください

新型コロナウイルスとの闘いが長期にわたる中で、
これまでの対応を振り返り、今後の対策の方向性を
議論・検討するシンポジウムを開催します。



プログラム

14:30 開会挨拶 古田肇(岐阜県知事)

14:35 基調講演

パンデミックの1000日 ～何を学んだか、学ばなかったか～

講師 黒木登志夫氏
(東京大学名誉教授・岐阜大学名誉教授・岐阜大学元学長)

ファシリテーター 伊在井みどり氏(岐阜県医師会長)

15:20 パネルディスカッション

コーディネーター 村上啓雄氏
(岐阜大学医学部附属地域医療医学センター特任教授・
ぎふ総合健診センター所長・岐阜大学名誉教授)

パネリスト 黒木登志夫氏
浅井清文氏(名古屋市立大学学長)
堀裕行(岐阜県健康福祉部長)

16:30 閉会



黒木登志夫氏



伊在井みどり氏



村上啓雄氏



浅井清文氏



堀裕行

YouTubeによる生配信

●下記URLまたは二次元コードよりご視聴いただけます。

岐阜県公式
チャンネル

[https://www.youtube.com/channel/
UCTeVwAHR9nwk10ZwCJQof0w/featured](https://www.youtube.com/channel/UCTeVwAHR9nwk10ZwCJQof0w/featured)



※会場収容人数の制限により、参加をお断りさせていただく場合がございますのでご了承ください。

※本シンポジウムの開催につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえて、急遽、中止させていただく場合がございます。何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

基調講演・プロフィール

黒木登志夫氏

東京大学名誉教授／岐阜大学名誉教授
岐阜大学元学長

1960年東北大学医学部卒。67年東北大現加齢医学研究所肺癌研究部助教授、71年東京大学医科学研究所癌細胞研究部助教授、84年～96年同教授。この間、ウイスコンシン大学留学（69～71年）、WHO国際がん研究機関医務官（リヨン市）（73、75～78）、96年4月昭和大学腫瘍分子研所長。01年6月岐阜大学長。08年日本学術振興会学術システム研究センター副所長を経て顧問。

伊在井みどり氏

岐阜県医師会長

1985年島根大学医学部卒。同年4月岐阜大学医学部附属病院第三内科入局。08年医療法人幸紀会安江病院管理者。同年4月岐阜市医師会理事、16年6月岐阜県医師会常務理事、22年6月同職。近時では岐阜県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議委員を務める。

パネリスト・プロフィール

村上啓雄氏

岐阜大学医学部附属地域医療医学センター特任教授
ぎふ総合健診センター所長／岐阜大学名誉教授

1983年岐阜大学医学部医学科卒。同年5月岐阜大学医学部附属病院第1内科入局。84年3月国立療養所岐阜病院内科勤務。07年4月岐阜大学医学部附属病院生体支援センター長、同年5月岐阜大学医学部附属地域医療医学センター教授、10年4月岐阜大学医学部附属病院副病院長（感染・安全担当）、20年4月退職。20年5月同職。近時では岐阜県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議委員及び新型コロナウイルス感染症対策調整本部座長を務める。

浅井清文氏

名古屋市立大学学長

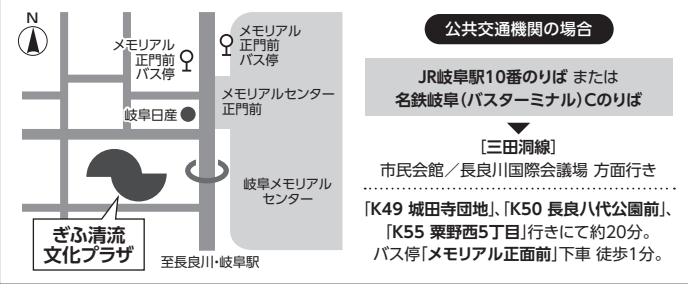
1984年名古屋市立大学医学部医学科卒。同年5月名古屋市立大学病院臨床研修医小児科勤務。98年名古屋市立大学医学部助教授、01年同教授。18年名古屋市健康福祉局医務体制企画官、名古屋市立大学保健医療福祉連携理事、19年名古屋市保健所長、22年3月退職。22年4月同職。22年3月まで愛知県新型コロナウイルス感染症対策本部に有識者として参加。

堀裕行

岐阜県健康福祉部長

2001年筑波大学医学専門群卒。02年厚生労働省入省。厚生労働省保険局医療課、老健局老人保健課、医政局総務課、大臣官房国際課などを経て、19年7月より岐阜県健康福祉部。21年4月より同職。

会場のご案内



新型コロナウイルス
感染防止への
ご協力をお願い

- 必ずマスクを着用してご来場ください
- 受付に並ぶ際は距離を保ちましょう
- 大声での会話は控えましょう
- 発熱等風邪症状のある方はご遠慮ください

申し込み方法・お問い合わせ先

新型コロナ・シンポジウム事務局（岐阜放送営業局内）

申込締切／8月10日(水)必着

①氏名 ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④年齢 ⑤同伴者氏名 ⑥同伴者電話番号 ⑦車いす席や手話通訳希望などの配慮事項 ⑧新型コロナウイルス感染症に關してのパネリストへの質問を明記の上、FAX、Eメール、応募フォーム（二次元コードを読み込んでご登録ください）、電話でお申し込みください。

058-262-7191 (24時間受付)

058-264-1182 (月～金/9時～17時受付)

entry@zf-web.com

応募フォームはこちら▶



FAX申込書

新型コロナ・シンポジウム

氏名 (フリガナ)		年齢
〒		TEL
ご住所		() -
氏名 (フリガナ)		TEL
同伴者		() -
車いす席や手話通訳を希望されるなど、参加にあたって配慮事項がある場合はご記入ください。	★新型コロナウイルス感染症に關してのパネリストへの質問	

●申し込み後、事務局から入場券を送付いたします。お持ちになってご来場ください。

●入場券はイベント開催日の1週間前を目途に申込みいただいた住所に郵送します。応募者多数で抽選となった場合は、入場券の郵送をもって当選の連絡とします。

※申し込みにあたっていただいた個人情報は、今回の申し込みに関する問い合わせに使用し、その目的以外に無断で使用致しません。